

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	農山漁村文化景観小委員会	主 査 名：神吉紀世子 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：岡田知子
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2014 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	文化的景観保全について地域づくりの立場から研究・保全活動支援を行う ・農山漁村の文化的景観保全に取り組む先行事例の比較研究 (2010～13) ・2006～2009年度農山漁村景観保存小委員会の成果を発展させ、文化的景観に関する書籍を執筆・出版 (2010～11) ・事例地においてワークショップ等を開催し技術的支援を行う (2011～13) ・海外研究者との交流 (2013)	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：神吉紀世子 (京都大学) 幹事：小浦久子 (大阪大学)、工藤和美 (明石工業高等専門学校) 委員：川口友子 (農村開発企画委員会)、宮川智子 (和歌山大学)、福島綾子 (九州大学)、熊野稔 (徳山工業高等専門学校)、植田暁 (景観ネットワーク)、月舘敏栄 (八戸工業大学)、不破正仁 (神戸芸術工科大学)、山口尚之* (タステンアーキテクト)、西嶋啓一郎* (第一工業大学) <p style="text-align: right;">*公募委員</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2013 年度予算	115,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/nouson/s0/ https://www.facebook.com/Cultural.Landscape.AJSubCom

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. インドネシア、ドイツ出張時に主査・幹事が協力先候補を訪問し、国際 WS 交流を行う調整を開始した (9 月)。今年度中の開催はできなかったが、2014 年度以降に予定を進めている。 2. 未調査だった文化的景観の新規事例について委員により調査を行った。 3. 2014年度からの次期小委員会により大会研究集会の主催を決定、上記1にも関連し海外からのゲストを招聘することになった。 4. これまで長期にわたり活動の課題となっていたWEBによる情報発信に着手した。今年度の目標の一つでもあった国際的な研究者と議論の機会をもつことも想定し、英語ページとし、コンテンツ増筆中である。上記1の際に交流したインドネシア側関係者には既に案内し、交流を上げていく予定である。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 国内での「フィールドスクール」はここ 2 年は 3 月開催としていたが、候補地との調整により 2014 年度になることとなった。このため年 1 回開催については 2013 年度については実現しなかった。 2. 2014年度からの次期小委員会では、国際交流と2013年度までの課題でもあった情報発信にさらに注力する予定である。